



第 20 回例会

2024.1.04

会員 71 名中 34 名出席 出席率 47.89%  
修正 56 名出席 出席率 78.87%  
メイクアップ 22 名会員



クラブテーマ  
「奉仕の理念を世界に向けて愛を分かち合おう」  
方針  
1. ローターアクトの地位向上  
2. 女性のエンパワメント  
3. DEIの促進 4. ポリオ根絶  
5. ローター行動計画の実施

例会場：ウエディング エルティ 福島市野田町 1 丁目 10-41 / 開催日：12 時 30 分 開会点鐘

クラブ新年会会場：おりおり / 15 時 00 分

◆福島市内 7 RC 合同新年会 『年始のごあいさつ』



内堀 雅雄 知事

謹んで新年の御挨拶を申し上げます。昨年は、新型コロナウイルス感染症が 5 類感



染症へ移行したことから、県内においても様々な催しが再開されるなど、コロナ禍前の日常を徐々に取り戻しつつあることを実感できた一年でありました。未曾有の複合災害からの復興・再生、急激に進む人口減少や度重なる自然災害への対応など、人口減少対策など福島県が抱える課題は複雑であり、解決には長い時間が必要となります。だからこそ、総合計画に掲げた目標を「ひとつ、ひとつ、実現」し、県民の皆様お一人お一人が将来に夢や希望を持ち、豊かさや幸せを実感することができる福島の未来を創り上げるため、全力で挑戦を続けてまいりますので、今後とも、一層の御支援、御協力をお願い申し上げ、新年の御挨拶といたします。



木幡 浩 市長

明けましておめでとうございます。市内ロータリークラブの皆様には長年にわたり、



地域に密着した社会奉仕活動や次代を担う子どもたちや外国人への支援などを通し、持続可能な地域づくりに大きな成果をあげてこられたことに對し、心から敬意と感謝の意を表します。さて、昨年は、新年早々、ロータリアンのひとりでもある古関裕而氏の野球殿堂入りに始まり、5月のふくしまシティハーフマラソン、夏の花火大会やわらじまつり、大相撲荒汐部屋の合宿、そして秋の全早慶野球戦などにより、ムードが上向き、コロナ禍からの回復が進んできました。一方で、人口減少を始め、近年の物価高騰など、諸情勢については様々な課題が山積しています。市としては、市民の皆様と力を合わせ、数々の困難に対しても受け身の対応に止まらず、先を見据え、格段の前進につながるよう行動してまいります。崇高なロータリーの理念のもと、皆様が地域社会のリーダーとして各分野で取り組まれている活動は、市が進める市民共創のまちづくりをけん引する原動力となるものです。皆様とともに、福島市の新ステージづくりに挑戦してまいりたいと考えております。今後とも、一層のご支援、ご協力をよろしくお願いたします。本年が皆様にとって健康で幸多き年となりますよう心からご祈念申し上げ、挨拶といたします。



国際ロータリー第 2530 地区 2023-24 年度 ガバナー 右近 八郎 様(福島 RC)



新年おめでとうございます。現在県北地域には 13 のクラブがあり、二本松市に 2 つ、伊達市に 3 つ、福島市内には 8 クラブということになります。県北第一分区には 360 名ほど、県北第二分区は 210 名ほど、合計で 570 名前後の会員が在籍しています。二本松市と伊達市で 160 名程度、市内 8 クラブで 410 名程度の会員数です。この市内 8 クラブの組織率（人口 1000 人当たりの会員数）は 1.50 となっており、地区平均 1.24 を大きく上回っています。福島市は地区内でも非常に組織率の高い地域になっています。

今年度もさらに充実したロータリー活動を目指して本日ご参集の 7 クラブの益々の躍進と会員の皆様のご多幸、ご健勝を祈念しまして、福島市内 7 クラブの新年合同例会でのガバナー挨拶とさせていただきます。



◆クラブ新年会

# 謹賀新年

日本料理  
お茶  
おり



一期一会に、おりおり

